

新型コロナ、ワクチンパスポートを容易に管理 PHR「カルテコ」の接種済証管理機能を強化

人が一生涯の健康・医療情報を自ら管理できるPHR（パーソナルヘルスレコード）サービス「カルテコ」を提供するメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之）は、「カルテコ」に新型コロナウイルスワクチンを接種したことを公的に証明する証明書（いわゆる、ワクチンパスポート）を容易に管理する新機能を搭載したことをお知らせします。

ワクチンを接種した証明書については7月末から、全国市区町村で海外への渡航予定者に対する申請がスタートしています。「カルテコ」にはすでに、市区町村が交付する「接種済証」を管理できる機能が備わっています。そこで今回、ワクチンパスポートをスマートフォンなどで撮影して管理できるようにして、これまでの「接種済証」と合わせて、ワクチン接種を証明する補完手段としての活用を提案してまいります（※現時点で行政窓口などでの証明書の代用にはなっていません）。

「カルテコ」は当社が開発し、2015年6月にサービスを開始。患者が医療機関を受診した際の診療記録（傷病名、検査結果、診療中に使われた薬、処方された薬、処置・手術など）や検査画像、健診結果をWeb上に保管し、インターネット環境があれば、いつでもどこでも閲覧できるサービスです。現在、約3万1000人が利用しています。

【カルテコ画面（イメージ）】



The screenshot shows the KARTECO user interface. At the top, there's a navigation bar with the KARTECO logo and user options like 'Logout' and 'Menu'. Below that, a main menu offers various services: 'My Health', 'Record Upload', 'Vaccination Certificate', and 'Passport'. A grid of icons represents different health-related functions: 'Medical Record', 'Health Check', 'Target Management', 'My Health', 'Checkup', 'Image', 'Test Information', and 'Advice'. The bottom section displays a table for 'Prevention Vaccination' (予防接種) with columns for 'Vaccination Date', 'Vaccine Name', 'Number of Shots', 'Manufacturer', 'Vaccination Certificate', and 'Passport'. Two entries are visible for COVID-19 vaccines.

接種日	ワクチン名	摂取回数	メーカー	接種済証	パスポート
2021/07/23	新型コロナウイルスワクチン	2回目	モデルナ		
翌日から2日、発熱38度あり翌日から2日、発熱38度あり翌日から2日、発熱38度あり翌日から2日、発熱38度あり					
2021/07/08	新型コロナウイルスワクチン	1回目	モデルナ		
翌日から2日、腕の痛みあり					

■ カルテコは誰でも利用可能

「カルテコ」はこれまで、「カルテコ」を導入している医療機関の患者や、その病院に付設する健診施設の健診受診者のみが利用できるサービスでしたが、アプリの公開により、それ以外の方も「カルテコ」に登録し、利用可能です。※「カルテコ」はApp Store、Google Playでダウンロードできます。

スマートフォンアプリ



WEBサイト



<本件に関するお問い合わせ・取材のお申込み>

メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報室 君塚・赤羽・汲田
 TEL : 080-9023-1506 (君塚携帯)
 e-mail: pr@mdv.co.jp